

補助金評価シート(平成21年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名(補助金名)	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
95021	勤労者住宅建設資金利子補給補助金	産業振興課	商工振興係	中村良治	赤羽幸恵	
		一次評価年月日	平成 22 年 6 月 30 日	連絡先(内線)	2146	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0704	労政事業		
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	4章	21世紀に伸びる産業		
		節 (コード選択)	2節	安定的な雇用を確保する		
		項(基本施策) (コード選択)	421	就業機会の拡大と安定化		
		主な取り組み (コード選択)	4212	求職情報等雇用の拡大・安定に関する情報の提供		
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行財政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他				
	補助金の期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始)	年度 ~ (終了予定)	年度		
	補助金の性質	<input type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)				
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり (町 10 / 10 (県 / 10) (国 / 10))					

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。				
<input type="checkbox"/>	一部事務組合等	<input type="checkbox"/>	公益法人	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	企業や団体	<input checked="" type="checkbox"/>	個人	
(交付団体名 : 町内に住宅を建設するために、労金から融資を受けた勤労者)				
②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいですか。				
勤労者の住宅建設を奨励し、借受者の金利負担の軽減を図る				
③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。				
1	返済負担の軽減を図るため、100万円(上限)×5年(上限)×20/100利子補給			
2				

(3) 補助金事業の実績【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		20年度	21年度	22年度(見込み)		23	年度(見込み)
①	指標名	利子補給決定者		7	2	5	5
	説明	利子補給決定者		目標値設定の根拠 労金借入該当件数			
②	指標名						
	説明			目標値設定の根拠			

(4) 交付額実績/計画の推移【Do2】

		平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度										
事業費(円)		160,113			250,000			250,000			250,000										
補助率(町負担分)		20%			20%			20%			20%										
町交付額(円)		32,022			50,000			50,000			50,000										
財源内訳	国庫支出金																				
	県支出金																				
	地方債																				
	その他																				
	一般財源	32,022			50,000			50,000			50,000										
人件費の概算		(千円)																			
対前年比		%																			
		課長			課長補佐			係長			一般職員			延べ人数			年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費	
		H21	H22	H23	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H21	H22	H23	H20	H21	H22	H23	/	/	/	/
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02	0.02	176	175	174	174
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート											0	0	0	0					

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ（団体の活動が町民に求められているか）	B	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	[理由]	労働金庫からの借入者のみが該当するため。
	社会情勢上必要か	B	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	[理由]	該当者も減少している。
目的妥当性	この補助金は広く町民のためになっているか？	B	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	[理由]	借入先が限られている
	この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	[理由]	勤労者の定住には町営住宅建設などの施策が必要。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	B	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	[理由]	該当者件数により把握。
	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	C	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	[理由]	該当者も少なく補助金額も減少している。
公平性	対象者すべてに補助金が交付されているか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	[理由]	該当する勤労者には交付している
その他	これまでに見直し実績はあるか	B	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	[理由]	見直していない。
	補助金等の交付により町にどれだけメリットがあるか		件数が増えれば町内の定住者の増加につながる。		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	22年度予算見積書への反映	<input type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
多数の勤労者が利用するよう労金と連携しPRが必要。					

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
利用者が少ないのでPRなどに工夫が必要、継続実施	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択